

有明小学校へようこそ！

自然に囲まれて特色ある教育活動を行う小規模な小学校を紹介します。



有明小学校は、清田区の南部にある有明地区に位置し、「**小規模特認校**」として、**恵まれた自然と教育環境**の中で**特色ある教育活動**を実践しています。

《恵まれた自然と教育環境》

学校の周辺には、厚別川の清流が流れ、多くの昆虫や野鳥が生息する樹林があるなど、絶好の自然体験学習の場となっています。

また広い敷地には、ログハウスや炊事場、野外ステージをはじめ、学校農園やアスレチック遊具などの野外教育活動施設が充実。こうした施設を「心身を鍛える場」「遊びや憩いの場」「学びの場」として活用しています。

《特色ある教育活動》

■自然を活用した活動

夏は「クロスカントリー走」、冬は「歩くスキー」で体力づくりを行うほか、川遊びや山の斜面を利用した「崖の彫刻」にも挑戦しています。



崖の彫刻

■農作物の生産活動

学校農園での野菜作りやシイタケ栽培を行っています。農作物の成長の様子を観察しながら、最後には自分たちの手で収穫の楽しさを味わうことができます。

■全校合奏活動(吹奏楽)

日頃から練習を重ね、演奏会や交流会などで発表しています。札幌コンサートホールKitaraで開催されるスクールバンド演奏会では、1年生からステージに立つことができ、とても貴重な体験となります。



交流会での発表

■全校給食

児童全員が学年混合のグループを作り、楽しく食事をしています。自分の役割を果たしつつ、集団のルールを身に付ける大切な学習の場です。

～小規模特認校制度とは～

自然環境に恵まれた小規模の小・中学校へ、学区外の児童・生徒が入学できる制度です。心身の健康増進を図り、体力づくりを目指すとともに、自然に触れる中で、豊かな人間性を培いたいという保護者の希望がある場合に、一定の条件の下、入学が認められます。

札幌市では、昭和52年にこの制度が始まり、現在は有明小学校を含む5校が小規模特認校となっています。



～校長先生から～

有明小学校では、恵まれた環境の中で、少人数ならではの教育を行っています。それも保護者や地域の方々、地元企業のご協力があってこそそのものだと実感しています。

多くの方に支えられ、特色ある教育を行っている学校があるということをとくさんの方に知っていただきたいと思います。

興味のある方はぜひ一度見学にお越しください！



わかまつ じゅんじ
若松 淳司 校長

入学・見学をご希望の方は

毎年1月に新入生を募集していますが、年度途中の転入学も可能です。学校見学も行っています。詳細については、下記へお問い合わせください。

問 札幌市立有明小学校(有明141) ☎881-2949